



立志 栗中だより

学校だより第7号
足立区立栗島中学校
校長 小山 節
令和7年11月4日

前期の学習のまとめ 校長 小山 節

10月10日に前期の終業式を行いました。前期に全員が大きな事件や事故に巻き込まれず、学校生活を送れたことをうれしく思います。始業式から、思いやりのある行動をしようと生徒に声をかけてきました。廊下での仲間に対する温かい言葉をたくさん聞いたことはなによりです。そして、通知表を受け取り、成績が良かった、悪かったと捉えるだけでなく、今後、どのように学習していくかを考える機会にしていこうと伝えました。また、学習の評価について、質問がある場合は遠慮せず、教科の担当に聞いて、後期の学習につなげてほしいと感じています。

後期の目標として、「月に一人2冊以上本を読むこと」を掲げました。9月から朝学習の取組を見直し、読書環境の整備を図ってきました。図書委員会、学校司書の方を中心に、本を読むきっかけづくりのアイデアを聞いていきます。涼しい季節になってきましたので、本を読み、さまざまな物事をイメージし、自分の気持ちと向き合う機会を設定していきます。読書については、今後もしも取り上げていきます。

保護者の皆様には、お忙しい中、サポーターズ アイへのたくさんの記載をしていただき、誠にありがとうございます。目的はお子様について学校とご家庭の相互理解を深めることです。生徒、保護者の皆様の思いを読ませていただきました。特に熱中症対策やアレルギー対応、いじめ対応等につきましては、生命に関わることとして重要視し、対応を強化して参りました。保護者の皆様が生徒のがんばりを感じ、うれしく思ってくださっていることは、運動会のがんばりはもとより、日々の学習の取組についてでした。例えば、到達度確認テストの結果だけでなく、それまでの家庭での学習の様子に着目されていました。テストが終わった後、次の準備をどのようにするか、一人一人異なります。三者面談を活用して、保護者の皆様と担任と共に生徒が困らないようにしていきたいと考えています。

また、先日の学校参観週間や学習発表会において、保護者の皆様に生徒の様子をご覧いただきました。生徒は練習の成果を発揮していますので、ご家庭におかれましても、努力を認めるようなお声かけをお願いいたします。

10月1日(水)～3日(金)1学年魚沼自然教室

1年生は中学生になり、初めての宿泊学習を経験しました。夏休み前の早い時期から事前学習で魚沼のことを学び、実行委員を中心に準備を進めてきました。1日目は雨天により、予定を変更してモルック体験を行いました。急な変更にも臨機応変に対応し、目の前のことを一生懸命楽しもうとする姿が立派でした。2日目は天候に恵まれ、1日目にできなかった稲刈り体験を行うことができました。農家の方々の説明を受け、カマを使用して昔ながらの手刈りに挑戦しました。初めての挑戦に戸惑う様子が見られましたが、徐々に慣れたのか、器用に刈り取っていました。お米がどうやって作られているのか、人の暮らしとのつながりについて考える時間となりました。



ルールとマナーをしっかりと守り、お互いを思いやり、貴重な3日間となりました。みんなのために、係の仕事も責任をもってやり遂げたので、安心・安全に過ごすことができました。生徒達が考えたスローガン「挑戦から学び、学びから成長へ」にふさわしい2泊3日となりました。



10月10日(金)前期終業式、10月14日(火)後期始業式・認証式

令和7年度、早いもので折り返し地点にきました。終業式でも、始業式でも校歌を元気に歌う姿があり、誇らしく思いました。ここで一度立ち止まって、自分自身のことを見つめ直してみましょう。授業にも振り返りの時間があるように、節目においては振り返りが必要です。周りの友達と比べる必要はありません。4月の自分、昨年度の自分と比較してみてください。できなかったことができるようになっていたら、それはあなた自身の努力の成果です。逆に、4月にできていたことができなくなってしまっていたら、もう一度頑張る気持ちを奮い立たせてください。

先日の学校生活意識アンケートの結果を見ると、「努力をすれば、自分もたいていのことはできると思う」と回答した生徒の伸び率が各学年高く、前期の取組が大きな自信となっていることがうかがえました。みなさんのこれまでの経験が後期につながるように期待しています。



10月25日(土)学習発表会

3年生の立志発表会を中心とした舞台発表を行いました。残念ながら、朝からどんよりした天気でしたが、対照的に生徒の表情は晴れやかで、これまでの頑張りが自信となっているようでした。

良いステージは発表者だけではつくることができません。鑑賞している人の態度が大事です。発表する人、鑑賞する人、全ての人の心が一つになり会場が一体感に包まれていました。終始温かい雰囲気の中で発表が進みました。3年生にとっては最後の学習発表会、時にはぶつかり合うこともあったことでしょう。しかし、だからこそ良い発表となります。そして、互いの良い面に気付くことができ、絆が生まれます。3年生の素敵な関係性がうかがえる発表でした。後輩にも学びのある一日だったはずです。

